

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	道路日影地解消事業
事業主体 (連絡先)	豊丘村長 吉川達郎 豊丘村役場 産業建設課 土木係 電話：0265-35-9054 (直)
事業区分	道路日影地解消事業
事業タイプ	ハード
総事業費	2,270,000円 (うち支援金：1,000,000円)

事業内容

地元住民と協働して作業を進めることにより、地域の連帯感を育むとともに、道路の「意義」「重要性」に対する住民意識の高揚を図る。

また、やっかいものの支障木を資源として再利用するという「循環型事業」として確立を図り、住民の自主的、継続的な取り組みを促す。



【竹林伐採及びチップ化作業】

自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

- 日影地解消箇所：5箇所 (除雪・融雪経費の削減)
- 住民参加人数：3箇所×30人=90人
(連帯感・道路への意識の高揚)
- チップ材再利用：(資源化による再利用)
花壇整備：1箇所 広域農道花壇
公園整備：1箇所 堀越天神公園
果樹肥料：4箇所 果樹農地

【目標・ねらい】

- 道路日影地解消箇所
- 協働=住民参加の促進
- 循環型社会の構築

自己評価 (目標達成率) 【B】

今後の取り組み

支援金事業の活用により、特に竹林の伐採整備については、住民協働及び再資源化のノウハウを得ることができた。

この貴重なノウハウを活かし、今後も事業を積極的に推進していきたい。その中で、業社へ委託していた伐採材のチップ化作業を、下伊那北部地区5町村で共同購入した「移動式破砕機」を活用することにより、住民自らがチップ化できるように展開していきたい。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。